



カテゴリ: その他

2023年6月30日

第23-004号

日本エアコミューターは、創立40周年を迎えます

～40周年記念ロゴが決定、今後は記念企画を順次展開してまいります～

日本エアコミューター株式会社(以下「JAC」)は、2023年7月1日(土)に創立40周年を迎えます。日頃よりご愛顧頂いているお客さまや関係各所の皆さまのご支援により、創立40周年という大きな節目を迎えることができました。

40年分の感謝を皆さまに届けるべく、さまざま企画を展開してまいります。まずはそのシンボルとしての「40周年記念ロゴ」を決定しました。周年事業の企画につきましては、順次ご案内させていただきます。

JACは、東亜国内航空株式会社(現:日本航空株式会社)と奄美群島14市町村(現:12市町村)との共同出資により設立しました。1983年12月10日に奄美群島間を結ぶ4路線での運航を開始し、現在「地域の翼」として鹿児島県の離島を中心とした西日本地域に21路線を運航しております。

これからも、地域の翼として離島ネットワークの維持とさらなる利便性を追求し、安全・安心な空の旅をお届けするとともに、次世代まで、JACが就航する地域や離島の大切な自然を守り続けてまいります。

「未来の空へ」お客さまや地域をつなぐ、今後のJACに、ぜひご期待ください。

【40周年記念ロゴ】

エコを象徴するカラー「グリーン」をメインカラーに、JA11JCのエコデザインのハートをかたどったデザインに、当社の地域密着キャラクターとして親しまれてきている「ルリー(*1)」をあしらうことで、今後も地域に密着した航空会社として、お客さまと地域をつなぎ、そして自然を大切に次世代に引き継いでいきたい、という思いを込めています。

(*1)当社誕生の地である奄美大島を代表する天然記念物「ルリカケス」(鹿児島県の鳥)をモチーフにしたキャラクター



(参考)日本エアコミューター 40年間の就航機材



1983年～1995年 ドルニエ228型機



1988年～2006年 YS-11型機



2003年～2018年 DHC-8-400型機(Q400型機)



1992年～2020年 SAAB340B型機



2017年～現在 ATR-600型機